

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害訓練は、火災・水害等を実施し、訓練後は問題点や課題を整理しているが、事業継続計画(BCP)策定に向けて、取り組み強化が必要。	事業継続計画(BCP)の策定に向けて、職員間で共有しながら協力体制を構築し、入居者の安全を最優先とした事業継続を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業継続計画について、職員へ周知徹底を行う。 ・災害時訓練を年3回実施する。 ・全職員が緊急時対応を把握出来るまで、研修を実施する。 ・自治会、地域住民、家族とも連携し、情報交換・情報共有を行う。 	12ヶ月
2	26	介護計画の内容を具体的に表記する。	職員間で支援の統一を図り、支援しやすい計画書を作成する。	計画作成時には、本人の言葉を表記したサービス内容を具体的にする。入居者の思いを記録に残し、職員間で共有し、計画書につなげる。	6ヶ月
3	49	感染症対策のため、日常的な外出支援が少ない。	感染対策を徹底し、外出の機会を増やす。	花見やクリスマス会等の行事は継続し、感染対策、安全面を考慮しながら、日々の買い物やドライブに出かける等、外出の機会を増やし、入居者の心身の活性化を図る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。